

気にも止めないほこりの心が
数知れぬほど積んでいると思
わせて頂きます。「小さなほ
こりも、積もり重なることや
が十分な御守護を頂けなくな
ります」とお教え頂く通り、
小さなほこりでございますか
ら、ほこりを積んでいること
すら気付かないものでありま
す。ほこりの心遣いを掃除す
る手掛かりとして「八つのほ
こり」をお教え頂いておりま
すが、気付かないものは自覚
がないものですから、やがて
積もり重なり十分な御守護を
頂けなくなるのでございます。
神様の教えをほうきとしてほ
こりの心遣いを払わせて頂く
ことがほこりを積んでいるこ
とに気付かせて頂けることに
思わせて頂きます。

なるだけではなく、今まで出
来ていたことが序々にできな
くなり、ちょっとしたこと
膝、腰、肩に筋肉痛、関節痛
になり、湿布とサポーターで
保護をする始末で、各々の痛
みを自覚できるような年齢に
なつてまいりました。

いつの間にか過ぎていると、
当たり前が当たり前でなくな
ると思わせて頂きます。
昨年ブラックアウトから
1年が経ちました。連日復興
に向かう姿をテレビの映像で
見せて頂きました。又、東日
本大震災の年から8年、私達
はいろいろなことを経験させ
て頂きました。「喉元過ぎれ
ば熱さ忘れる」とのお話も聞
かされて頂きました。節から芽
が出ると思します。色々なこ
とで時代は変わりつつあり、
新しい時代になつてまいりま
した。私達は道の子供でござ
います。親神様、教祖に少し
でもご満足、ご安心して頂け
るよう、新しい時代を一步步
つ一步ずつ歩ませて頂きたい
と思ふ次第でございます。

私は正しい、間違つたこと
は言っていないと思ひながら、
人様にはほこりを積ませてい
るのではないのでしょうか。私
はあと3年で70歳、中期の高
齢者になります。簡単に説明
いたしますと、前期は65歳か
ら、後期は75歳からござい
まして、その中間が中期の高
齢者との説がございます。目
はかすみ、耳は聞こえづらく

私達一度でも多くおぢば
にかえらせて頂き、又、神様
のお話しを聞いて下さる方を
おぢばへお連れ通りさせて頂
き、親神様、教祖に少しでも
ご安心頂けるようつとめさせ
て頂くことが、先輩先生方へ
のせめてもの御礼だと思わせ
て頂きます。半歩でも一步で
も前へ前へと歩ませて頂きた
いと思ふ次第でございます。

私達は一度でも多くおぢば
にかえらせて頂き、又、神様
のお話しを聞いて下さる方を
おぢばへお連れ通りさせて頂
き、親神様、教祖に少しでも
ご安心頂けるようつとめさせ
て頂くことが、先輩先生方へ
のせめてもの御礼だと思わせ
て頂きます。半歩でも一步で
も前へ前へと歩ませて頂きた
いと思ふ次第でございます。

おさしづに、
成つても成らないでもと、心
尽した理は末代 M32・12・21
とございます。
冒頭に申し上げました通り、
再来年の8月29日の創立110周
年記念祭に向けて、お互い様
に、今何が出来なのか、今何
が必要なのかとよくよく思案
させて頂き、勇んでこの旬を
歩ませて頂きたいと思わせて
いただきます。

全 教 一 斉 に を い が け デ ー



頂いた。9月にはをいがけ強
調月ということもあり、大教
会から神名流しを各拠点まで
させて頂き、その後、教会長
が路傍講演をさせて頂いた。
車の中から見て下さる人がい
たり、歩道を歩いている人に
リーフレットを渡させて頂い
たりと、普段なかなか一人で
は出来ないことも勇んでさせ
て頂いた様子だった。

路傍講演が終わつたあとは、
各自で戸別訪問やポステイン
グをさせて頂き、大教会へ戻
らせて頂いた。
更に28日から30日までは全
国各地で教友が神名流し、戸
別訪問、リーフレット配りな
どが実施された。

9月12日、祭典終了後、大
教会から3か所に分かれ、約
60名がをいがけに出させて

